



手良小学校
だより

きらら

令和6年
4月22日
No.2



←詳細は
学校HP
どうぞ

今年も見事に咲き誇りました…最後の桜



新調理場建設に伴い、もう数十日で切り倒される桜の木。最後の桜を見事に咲かせました。
下の写真は昭和63年（1988年）の航空写真。



いました。

上の写真の、子どもたちが遊んでいるブランコと桜の木のタイヤは確認できますが、桜の木はまだ植えられていません。

もともとここには木造校舎があった場所ですから、少し殺風景に見えます。周りの校舎、体育館、保育園舎は、今と同じ建物です。

そんなこの場所に、桜の木が植えられたのが、平成8年（1996年）。手良地区活性化促進会議、手良地区子ども育成会、手良小学校PTAのみなさんが校庭に11本の桜の木を植えてくださ

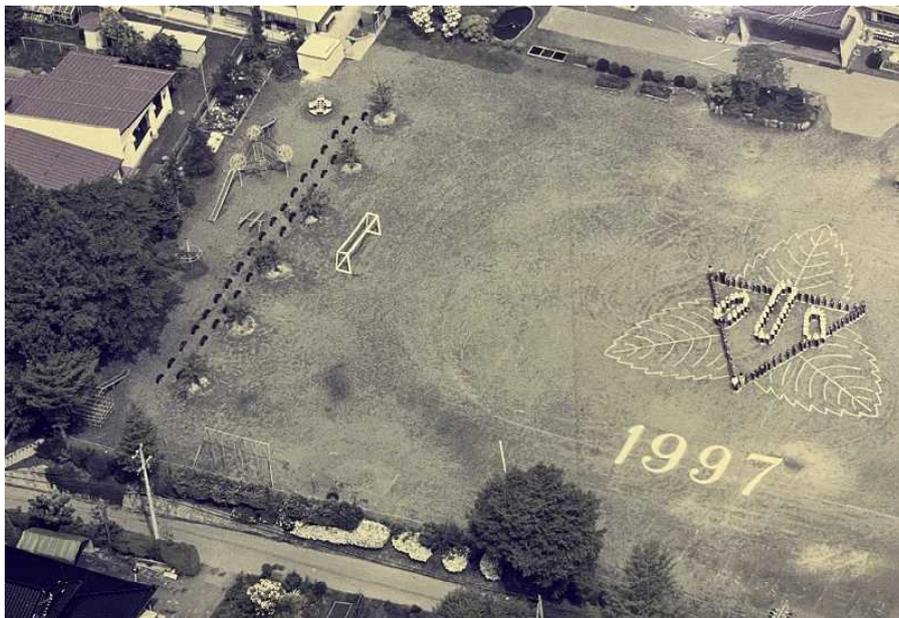
裏面に続きます

翌平成9年（1997年）の航空写真を見ると、西側に植えられた6本の桜の木は、手前のサッカーゴールほどの高さのように見えます。

植え付けから27年。ここを巣立った多くの手良の子どもたちの成長を見守ってきたこの桜の木。

この春は活性化のみなさんにより、桜祭りを開催してくださいました。ライトアップも見事でしたね。

この木々をずっと見守ってくださったみなさん、ありがとうございました。



見守り隊のみなさん、よろしくお願ひします…

防犯教室、子どもの安全見守り隊紹介式

新学期のスタートにあたり、美篤交番のおまわりさんに「不審者に遭遇したときの対応の仕方」について教えていただきました。このおまわりさん、美篤派出所4年目を迎え、日頃から手良地区、美篤地区の子どもたちをはじめ地域の安全を守ってくれる警察官です。

子どもたちもすっかり理解している「いかのおすし」にもう一度確認するとともに、いざ連れて行かれそうになったときの身を守る方法を教えていただきました。できるだけ小さくなって「体操座り」になり、石のようにじっと動かないでいると地面とおしりが抵抗となって連れて行くには相当の力があるそうです。

引き続き、今年度お世話になる「子どもの安全見守り隊」の方へのあいさつ、自己紹介等を行い、顔見



知りとなりました。手良の子どもたちの元気な声で、私たちも元気になることができます、とお話しくださった方もいらっしゃいました。暑い日も、雨の日も、風の日も見守ってくださる方々に感謝の気持ちを伝える会となりました。